

## ゼミ合宿報告

本研究室では、週1回の院生ゼミナールに加えてゼミ合宿を行っている。ゼミ合宿は2日間の日程で、各メンバーの研究経過報告を行った。各自の研究経過について活発な意見交換がなされ、その議論は今後の研究に多いに役立つものであり、非常に充実した2日間であった。

実施日:2002年 4月28日～29日

場所 :NWEC(国立女性教育会館)

### <4月28日 第1日目>

- 10:30～12:00 橋本教授報告  
研究経過および研究計画報告  
1 1920年代日本人の成人教育としての産児調節  
2 戦後教育史の一断面  
3 オーストラリアの性教育  
4 その他
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:00 田代助手報告  
・敗戦後の日本における性教育とジェンダー―「純潔教育」の展開と変遷
- 14:10～15:10 森政報告  
・現代における「食」の現状と研究課題
- 15:20～16:50 良報告  
・月経随伴症状と月経観の形成
- 17:00～18:30 工藤報告  
・文献検討:介護保険制度下における「介護家事労働」の社会化と生活福祉経営  
伊藤 純・伊藤 セツ  
・今後の研究計画について
- 18:30～ 夕食
- 20:00～ 交流会

### <4月29日 第2日目>

- 8:00～ 朝食
- 9:00～10:00 柳井報告  
・高度経済成長期における労働者家族と教育
- 10:00～11:00 水崎報告  
・野村芳兵衛の学校協働体思想における父母の役割と実際  
―ジェンダーの視点からの教育課程づくりと父母の参加―
- 11:00～12:00 まとめ